



平佐焼のルーツを訪ねて
地区コミ、天草市を研修視察

山奥に佇む連房式焼窯（天草市、高浜焼窯跡）

11月27日、28日、自治会長、コミ役員等16名が天草市で研修を行いました。

これは磁器である平佐焼に使われていた「天草陶石」の産地を訪ね、そのルーツを学ぶものです。

地元の高浜焼窯跡や陶石の集荷場など見学。窯跡がしっかり残っていることに驚き、また、掘り出された陶石は今も有田焼などの材料として出荷されているそうです。2018年に天草地方は潜伏キリシタン関連遺産として世界文化遺産登録されました。他に苓北火力発電所も視察しました。



今でも陶石を産出しています（天草市）



神社から望む崎津教会。不思議に調和しています

世界文化遺産「崎津集落」も視察

天草の文化遺産なかでも代表的な「崎津集落」は、16世紀の南蛮貿易とともに基督教の布教が行われましたが、その後江戸時代になり禁止されたため、住民は表向き仏教徒として生活し、その後綿々と信仰を引き継いできました。そのことが近年世界的に評価され世界文化遺産となりました。同地域は川内から日帰りも可能です。ぜひ訪問してください。



石炭を使う苓北火力発電所（苓北町）

20年続く体操、秘訣を探る…津山市

12月9日、10日、平佐西地区で取り組んでいる「はんとけん体操」の先進地、岡山県津山市を訪ねてきました。今回訪問したのは津山市の「池ヶ原ひばり会」。最高齢94才、平均85才、会員13名で現在15年目のサロンです。

参加している皆さんの感想を伺うと「みんなで雑談や遊ぶことがとても楽しい」とのこと。また、男性の参加が少ないことはどこも同様。そのため津山市は「俺の野菜づくり」教室を開き男性の参加を促す工夫をしていました。



音楽が始まると皆さんの気合が違います(津山市)

令和8年
2月27日(金)
3月1日(日)
9:00~16:00

第4回
ひなまつり
スタンプラリー

薩摩川内市

スタンプを集めて
その場で抽選に
チャレンジ!

大初にされてきたお雛さまや
手作りのつるし飾りなどを
展示します

観覧
無料

ひなまつりスタンプラリーも間近

2月27日(金)～3月1日(日)、市内9カ所の地区コミ等が連携して、ひなまつりスタンプラリーを開催します。当地区コミは国際交流センター交流サロンで昨年に続いて開きます。

今や春を呼ぶイベントとして定着してきています。ぜひご覧ください。



毎年の作業に息もぴったり

新春を迎える準備、しめ縄と門松づくり

12月22日、平佐西地区コミュニティ協議会は企業連携協議会と一緒にしめ縄と門松を制作し、コミセン入口(産業振興センター前)に飾りました。人の背丈ほどもある門松を慣れた手つきで製作していました。

平佐西地区民生委員・児童委員の紹介

心配や気がかりなことがあれば、ぜひご相談ください。秘密は必ず守ります。(敬称略)

(白和)	徳永 利子
(横馬場)	井上 輝子
(鳥追)	山本 豪太
(加治屋馬場)	三輪 朝子
(大明神①)	岩崎 陽子
(大明神②)	鬼塚 正子
(中ノ原1・2区)	満留久美子
(中ノ原3-4区)	上野 昭博
(奥之園・城山)	現在選任中
(寄待①)	藤田 きよ
(寄待②)	加藤 公子
(平佐麓①)	折田 嗣憲
(平佐麓②)	吉田美穂子
(喜入①)東	永徳 弥生
(喜入②)西	齋藤 眞
(草原)	本渡 和代
(碓山①)	木場 俊和
(碓山②)	池田 茂
(天辰馬場、坊ノ下)	津ノ浦則雄
(三堂、皿山)	石原 恵子
(田崎南①)	迫 和隆
(田崎南②)	神丸 淳生
(田崎東・西)	吉満 正信
(ハイタウン平佐、県営・市営)	現在選任中
(主任児童委員)	若田 吉朗
(主任児童委員)	柏木 祥裕